

## 平成 18 年度の調査計画について

平成 18 年 7 月

平成 17 年度は「兵庫県における石綿の健康影響実態調査」を実施し、本年 5 月 8 日に報告書を取りまとめたところ。平成 18 年度からは、下記の調査を実施する予定。

## 1. 健康リスク調査

## &lt;目的&gt;

一般環境経由で石綿ばく露の可能性があった地域において、石綿ばく露の地域的広がりや石綿関連疾患の発症リスクに関する実態を把握し、救済制度の見直しに必要なデータを蓄積するとともに、対象地域住民の健康増進にも資する。

## &lt;内容&gt;

対象地域の自治体の広報媒体を通じて石綿ばく露の可能性があった住民を対象として、調査の協力をいただいた上で、①職歴や居住歴等の詳細な問診、②胸部 X 線検査、③胸部 CT 検査 等を実施し、何らかの石綿ばく露に関する医学的な所見が確認され経過観察が必要な方に対しては、定期的に検査（年 1 回を想定）を行い、適切なフォローアップを行う。

## &lt;実施対象地域&gt;

平成 18 年度から、一般環境経由で石綿ばく露の可能性があり、調査に協力いただける 3 地域において実施する予定。

- ・ 大阪府泉南地域（岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町）
- ・ 尼崎市
- ・ 鳥栖市

## &lt;準備状況&gt;

本調査は環境省と 3 自治体との委託契約に基づいて実施する予定。尼崎市については、8 月から調査を開始する予定。大阪府泉南地域、鳥栖市については秋頃から開始予定。

## 2. 健康影響実態調査

### <目的>

中皮腫死亡者の職歴・居住歴や石綿取り扱い施設の地理的分布を整理し、対象地域全体の石綿ばく露の傾向を把握する。また、前年度の兵庫県における調査結果と比較し、地域的な特性について解析する。

### <内容>

前年度の兵庫県における調査と同様に、3年分の人口動態調査の死亡小票(平成15～17年)における中皮腫死亡者を対象に、自治体職員による①遺族に対する聞き取り調査、②医療機関のカルテ調査、③石綿取り扱い施設調査を実施し、中皮腫死亡者の職歴・居住歴や石綿取り扱い施設の地理的分布を整理し、年度末に取りまとめる。

### <実施対象地域>

平成18年度は、大阪府、佐賀県において実施予定。

### <準備状況>

本調査は環境省と2自治体との委託契約に基づいて実施する予定。現在、死亡小票の統計法に基づく目的外使用の申請中。許可が下りた時点で調査を開始する予定。

## 3. 尼崎市コホート調査

### <目的>

前年度の兵庫県における実態調査において、尼崎市ではばく露経路が特定できない者が相対的に多いという特徴が見られたことから、より確度の高い疫学的調査を実施し、居住歴等を石綿ばく露の実態の指標として、石綿関連疾患の罹患との関連について解明に努める。

### <内容>

内容案については、資料4参照。

### <実施対象地域>

平成18年度から、尼崎市において実施予定。

### <準備状況>

本調査は環境省と尼崎市との委託契約に基づいて実施する予定。本検討会における意見を踏まえた上で、詳細事項について市と調整する予定。